

2020年3月25日
西日本旅客鉄道株式会社

「うめきた(大阪)地下駅」と「大阪駅」の改札内連絡通路の整備 並びに「うめきた(大阪)地下駅」の駅名について

大阪駅周辺では、東海道線支線地下化・新駅設置事業やうめきた2期地区開発計画など、大阪駅西側地区を中心に、周辺地域との一体的なまちづくりが進められています。

JR西日本グループでは、西日本最大のターミナルである大阪駅が、将来にわたって大阪の玄関口として利便性が高く、賑わいのある拠点となるべく、2011年には大阪ステーションシティをグランドオープンし、2019年12月に大阪駅西側地区の開発に着手いたしました。

この度、東海道線支線地下化・新駅設置事業により整備する「うめきた(大阪)地下駅」^{※1}と大阪駅西側に整備する「大阪駅 新改札口」をつなぐ改札内連絡通路の整備、並びに「うめきた(大阪)地下駅」の駅名について、お知らせいたします。

※1 鉄道事業基本計画上の新駅「(仮称)北梅田駅」の呼称。

1. 「うめきた(大阪)地下駅」と「大阪駅」の改札内連絡通路の整備について

「うめきた(大阪)地下駅」と「大阪駅 新改札口」を地下でつなぎ、エレベータ・エスカレータを備えた改札内連絡通路を整備いたします。

2023年の「うめきた(大阪)地下駅」の開業や、2031年に予定しているなにわ筋線開業の際に、関西空港・和歌山方面をはじめとした広域ネットワークへのアクセスの充実によって、大阪駅がより一層便利にご利用いただけるようになります。

2. 「うめきた(大阪)地下駅」の駅名について

今回の改札内連絡通路の整備により、「うめきた(大阪)地下駅」は現在の「大阪駅」の一部となります。これにより、新駅の名称を「大阪駅」^{※2}といたします。

※2 「うめきた(大阪)地下駅」は、2023年に「大阪駅」として開業いたします。

なお、今後の当社のお知らせにおいては「うめきた(大阪)地下駅」の呼称も使用してまいります。

3. 今後のスケジュール(予定)

| | | |
|--------|--------------------------|-----------------------|
| 2020年夏 | 改札内連絡通路 | 工事着手 |
| 2023年春 | 「うめきた(大阪)地下駅」を「大阪駅」として開業 | |
| | 改札内連絡通路 | 供用開始 |
| | 大阪駅 新改札口 | 暫定供用開始 |
| 2024年夏 | うめきた2期地区 | 先行まちびらき、大阪駅 新改札口 供用開始 |
| 2031年春 | なにわ筋線 | 開業 |

